

## 予算決算委員会会議録

### 1. 開催年月日

平成30年 3月19日 開会 9時59分 閉会 10時41分

### 2. 開催場所

全員協議会室

### 3. 出席委員名

宮地俊則	三輪順治	妹尾文彦	多賀信祥
柳原英子	山下憲雄	細羽敏彦	西村慎次郎
荒木謙二	柳井一徳	惣台己吉	三宅文雄
坊野公治	藤原浩司	上野安是	簀戸利昭
大滝文則	佐藤豊	森本典夫	

### 4. 欠席委員名

なし

### 5. その他の会議出席者

(1) 議長 西田久志

(2) 説明員

副市長	三宅生一	総務部長	渡邊聡司
市民生活部長	北村宗則	健康福祉部長	山田正人
建設経済部長	三宅道雄	水道部長	妹尾福登
病院事務部長	野崎正広	総務部次長	妹尾光朗
市民生活部次長	北村容子	健康福祉部次長	佐藤和也
建設経済部次長	橋本良啓	水道部次長	谷本悦久
市民生活部参与	藤井護	健康福祉部参与	宮良人
建設経済部地域創生参与	猪原慎太郎	水道部参与兼水道課長	田中伸廣
芳井支所長	三宅孝一	美星支所長	川上邦和
病院事務部次長	田平雅裕	税務課長	吉本泰人
総務課長補佐	片井啓介	福祉課長補佐	伊達卓生
上水道課長補佐	熊原康治	都市建設課主幹兼管理係長	西本勝志
市民課戸籍住民係長	池田真弓		

(3) 事務局職員

事務局長	川田純士	事務局次長	岡田光雄
------	------	-------	------

6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 0名

7. 発言の概要

**委員長（宮地俊則君）** 皆さんおはようございます。

ただいまより予算決算委員会を開会いたします。

本日は、特別会計、企業会計、財産区会計の予算を審査いたします。

審査の順序は、昨年と同様に総務文教委員会、市民福祉委員会、建設水道委員会関係の順で行いますので、よろしく願いいたします。

これより議事に入ります。

〈議案第16号 平成30年度井原市大倉財産区会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第17号 平成30年度井原市東水砂財産区会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第18号 平成30年度井原市宇戸財産区会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第 5 号 平成 3 0 年度井原市国民健康保険事業特別会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第 7 号 平成 3 0 年度井原市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第 8 号 平成 3 0 年度井原市後期高齢者医療事業特別会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第10号 平成30年度井原市介護保険事業特別会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第14号 平成30年度井原市病院事業会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第6号 平成30年度井原市簡易水道事業特別会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第9号 平成30年度井原市公共下水道事業特別会計予算〉

**委員（大滝文則君）** 437ページ、448ページに係る地方債の関係ですけれども、償還利息が一般会計の起債に比して少ないわけですが、利息のほうは1.5倍ぐらいあるんですけれども、これを何とか対処する方法というのはないのでしょうか。一般会計では、180億円ぐらいの起債残高で償還利息が1億2,600万円、公共下水道のほうは122億円で償還利息が2億1,000万円ということで1.5倍以上の利息、元金はかなり6割程度ですけれども利息は1.5倍ぐらい、これを何とか改善する方法というのは全くないということなんでしょうか。そのあたりちょっと教えていただきたいと思います。

**水道部次長（谷本悦久君）** この起債の利息につきましては、当然その借り受け年度におきまして起債の利息が決まってまいります。ということでありまして、これを定期的に返していくということになりますと、当然その借りた年度の利息の積み上げによって、その年度の利子の金額のトータルがこういう金額になっておりまして、それに対して改善するということは、今のところでは考えておりません。

**委員（大滝文則君）** 以前国のほうから借りかえをして、ちょっと利息を低い分に借りかえをしてもよろしいということがあったかと思うんですけれども、そういったことはもう現時点ではない。それからほかな、それはもう今言われたことはわかりますよ、それは。元金に法定利息を掛けたもんが利息として計上されてます、わかりますけれども、今の低金利時代に全くそういうことはもう考えられないということなんでしょうか、考える気はないということなんでしょうか、どっちのほうなんでしょう。

**水道部次長（谷本悦久君）** 借りかえに関して、そういう低利な記載があれば、財政とも相談しながら今後検討してまいりたいというふうには考えております。

**委員（大滝文則君）** ぜひこれ、先ほど言いましたように一般会計では180億円で1億2,600万円の償還利息利子と、下水のほうは122億円で2億1,000万円、ちょっとこのあたりは改善することがある可能性があるのなら、やっぱりそういうことをしっかりと検討していただきたいなということだと思いますので、お願いしたいと思います。

**委員（森本典夫君）** 新年度の予算執行をして、最終的には年度末で進捗率がどのぐらい

になると予測しておられますか。

**水道部次長（谷本悦久君）** 平成30年度であります、この予算で整備する面積を、整備を順調に進めますと、全体的には30年度末で進捗率が約87.8%になろうかと思っております。残りにつきましては106.5ヘクタールということで、残りがそういう面積になろうかと思っております。

**委員（森本典夫君）** 今年度末で幾らになりそうなんですか。

**水道部次長（谷本悦久君）** 29年度末でございますけれども、全体で86.2%の整備率になる予定であります。

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第11号 平成30年度井原市産業団地開発事業特別会計予算〉

**委員（大滝文則君）** 一般会計から3億8,000万円ほどの繰入金ということですが、この繰入金の積算根拠といいたいまいしょうか、測量とか用地買収費、設計料等々の、わかる範囲でちょっとお知らせいただきたいと思えます。

**地域創生参与（猪原慎太郎君）** 繰入金の積算根拠ということでございますけれども、歳出予算全ての総額、総務費、それから事業費の総額でございます3億8,070万円ということでございます。歳出の総額でございます。

**委員（大滝文則君）** ごめんなさい、そういう中で用地買収費の単価ですけども、畑とか、それから山と山林とか、田んぼとか、宅地とかというのが、その単価はわかりますでしょうか。それはまだ言えないでしょうか。

**地域創生参与（猪原慎太郎君）** 地目ごとの用地交渉の単価につきましては、平成30年度早々から本格的な用地交渉に入っております。そういった関係で、地権者を初めとする地元の方々への特段の配慮が必要なことですので、この場でのお示しは控えさせていただきたいと思えます。

**委員（大滝文則君）** この固定資産の評価額を大きく超えるようなこともあり得るということ、可能性はどうでしょうか。

**地域創生参与（猪原慎太郎君）** 積算の方式としましては、あくまでも固定資産税の評価額をもとに算出をしております。評価額を大きく超えるということはありません。

**委員（大滝文則君）** もう一点ですが、先般笠岡市が篠坂のほうへスマートインターをつくるという話がちょっと報道されとったような気がするんですけども、いつか議員のほうからも西の方向、稲木線ですかね、木之子から稲木線のほうへ進入路をつくったほうがいいんじゃないかという話があったかと思うんですけども、この予算にはないですけども、今後そういうことは今後の契約の中に全くないのか、可能性としてはあるのか、ちょっとお示しいただきたいと思います。

**地域創生参与（猪原慎太郎君）** 稲倉産業団地を開発する計画の中でのその道路整備ということ、全く考えておりません。

**委員（大滝文則君）** ちょっと私もよう井原の地形よくわからんですけども、かなり県道稲木線のほうからその篠坂に行くアクセスは便利だという話もあると、現時点では考えてないですけども、今後全く考える予定というのはもうないということで断言されていいですかね。

**地域創生参与（猪原慎太郎君）** あくまでも産業団地特別会計という中での整備については考えておりません。

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第12号 平成30年度井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第13号 平成30年度井原市水道事業会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第15号 平成30年度井原市工業用水道事業会計予算〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

委員長（宮地俊則君） 以上で付託案件の審査は終了いたしました。

なお、委員会報告書の作成につきましては、委員長にご一任願いたいと思います。

〈異議なし〉

委員長（宮地俊則君） 閉会に当たり、執行部で何かございましたらお願いいたします。

副市長（三宅生一君） 終わりに当たりまして、一言皆様方にお礼を申し上げたいと思



ます。

委員の皆様方には、先週の15日、そして本日ということで、通じて長時間にわたりましてさまざまな議論をいただきました。また、慎重に審議をいただく中にも、適切なお決定を賜りましたことに厚くお礼を申し上げたいというふうに思います。通じていただきましたご意見等につきましては、必ずや市政の推進に役立ててまいりたいというふうに思っております。

さて、本市の桜の標本木であります、現在改修のなりました桜橋のもと、小田川の左岸にございますが、このつぼみもほころびまして、今週末には開花宣言ということになるのかなというふうにも思っております。

そうした中、市長がかねがね提唱あるいは政策の一つのキーワードとしておりますのが、健康寿命日本一、そしてイバラノミクスということで、経済、雇用、そして移住・定住対策、これに磨きをかけようということでもあります。加えて、このたび新たな産業団地開発に手がけていこうということ、また田中美術館の新館についての建設、これにも着手していこうということでもあります。結果、平成30年度の予算は一般会計において過去最大という予算になったところであります。井原市第7次総合計画の初年度のロケットスタートが切れたかなというふうにも思っております、委員の皆様方には改めまして厚くお礼を申し上げたいというふうに思います。

第7次総合計画とこの最大の一般会計の予算につきましては、今後執行していく上で大胆な発想、そして事業評価を徹底して加えまして、事業を厳選してまいりたいというふうにも思っております。有効な財源を駆使し、また節度ある財政運営をやり、健全な財政を堅持してまいりたいというふうにも思っております。要するに子々孫々にツケを残さない、そういった財政運営をやっていききたいというふうにも思っております。さらには、事業を推進する上で、組織を強化し、そして職員の英知を結集してまいりたいというふうにも思っております。同時に協働を推進することとし、これを市民の声を市政に反映していききたいというふうにも思っております。加えて、物言わぬ大衆、サイレントマジョリティーにも耳を傾け、確かな行政を職員一丸となって推進していききたいというふうに思っております。そういった覚悟をもってこの平成30年度を頑張っていきたいというふうに思います。

結びになりますが、いよいよ春本番を迎えるわけであります。皆様方にはそれぞれの春を満喫していただきますよう、またさらなる市政発展にご尽力をいただきますようよろしくお祈りも申し上げたいと思います。皆様方にとってすばらしい平成30年度となりますようご祈念申し上げまして、ごあいさつとさせていただきますと思います。本当にありがとうございました。

委員長（宮地俊則君） 議長、何かございましたらお願いいたします。

〈議長あいさつ〉

委員長（宮地俊則君） 以上で予算決算委員会を閉会いたします。皆さん、ご苦労さまでした。